

## 【食品表示活用研究会 2019年度活動報告】

## ＜食品表示活用研究会とは＞

（一社）食品表示検定協会の「上級食品表示診断士」の資格を持った方々が参加する「上級合格者の会」の会員を母体にした「研究会」組織です。「上級合格者の会」から会員を募り、食品表示をより良く理解し活用していく研究会です。2015年7月に研究会の前身となる「勉強会」を発足し、翌2016年4月から「食品表示活用研究会」として正式に発足しました。

会員数は毎年増加し、2019年度は154名の会員で構成され会員の中から「世話人」と呼ばれる方々を募り自主的な会の企画・運営を行っています。



## ＜食品表示活用研究会の目的＞

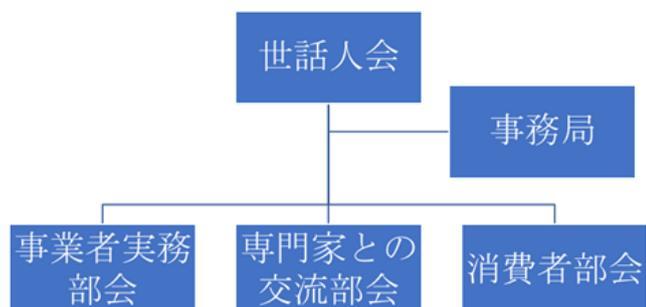
研究会の有志により自主的に運営され、以下の諸活動を通じて、会員及びその所属組織の発展を図り、食品表示制度の円滑な運営に寄与することを目的としています。

- ・有識者等を招いての食品表示に関する理解の向上
- ・会員同士の情報交換の促進による課題解決
- ・消費者への食品表示ルールの認知促進
- ・食品表示に関する調査研究の実施

<食品表示活用研究会 2019年度の活動>

●2019年度：会員数：154名（うち世話人：12名）

研究会の組織は、世話人の方の自主運営を旨としています。世話人は会の企画・運営を行い、担当部会をマネジメントします。検定協会は事務局として研究会の活動をバックアップします。



●2019年度：食品表示活用研究会 世話人の方々 12名（敬称略）

2019年7月時点

参加者名	部会	所属企業・団体
天明 英之	会長	フード・オフィス・天明
岡本 美穂	専門家との交流部会	国分グループ本社株式会社
古字 朗人	専門家との交流部会	SOMPO リスクマネジメント株式会社
千葉 さち	専門家との交流部会	オイシックス・ラ・大地株式会社
野口 忠司	専門家との交流部会	農園「花囲夢」
川上 正孝	消費者部会	株式会社サニーフーズ
及川 聖	消費者部会	株式会社BMLフード・サイエンス
神志那武史	消費者部会	デリア食品株式会社
高山 大介	消費者部会	エスビー食品株式会社
大西 由美	事業者実務部会	アンデルセン・パン生活文化研究所
長橋 宏明	事業者実務部会	ベーカー&マッケンジー法律事務所
吉國 秀平	事業者実務部会	江崎グリコ株式会社

## ●部会の活動

研究会は、2019年度は3つの部会でそれぞれ活動を行い、活発な意見交換、啓発活動および専門家による知見の深耕を行いました。

部会名	活動内容	部員数
事業者実務部会	全国の食品表示の実務に関わる方が集まり、食品表示に関する取り組みや悩みの共有・解決に向けて様々なテーマにそってグループ討議等を行い、知識や知恵を高め合いながら、企業の壁を越えた会員同士の交流を図ります。	36名
専門家との交流部会	食品表示に関わる専門家の講演を通して食品表示を行う際の注意点、配慮すべき事項、その表示の背景等、食品表示についての理解を深めます。また講演を聞くだけではなく、参加者間での意見交換も行います。	52名
消費者部会	昨年度の部会で作成した「消費者が食品表示を読み説くための解説書」を使って、消費者への講習会や意見交換会を開催し、食品表示の普及活動を行うとともに、消費者から寄せられた意見や要望を元に解説書の改訂を行ないます。	25名

\*部員数は担当世話人も含みます。なお、会長は全体の運営を監督し、担当はありません。

\*食品表示活用研究会の会員には部会に所属しない会員40名が含まれます。

## ●各部会の活動

	事業者実務部会	専門家との交流部会	消費者部会
第1回	2019年8月7日(水)	2019年7月31日(水)	2019年7月30日(火)
テーマ	「原料原産地表示制度への取り組み紹介」	「食品表示規準に基づく食品表示添加物の表示」	「消費者向け食品表示解説資料の修正・作成、ブラッシュアップ」
講師	(株)田中食品興業所 道江 里奈氏	(一社)日本食品添加物協会 常務理事 樋口 彰氏	グループに分かれて作業
第2回	2019年12月3日(火)	2019年11月29日(金)	2019年9月27日(金)
テーマ	「日本生活協同組合連合会における、アレルギー表示の取り組み」	「適正な原料原産地表示を推進するために」	「消費者との交流」
講師	「景品表示法学習会~消費者の選ばれ続けるために~」 日本生活協同組合連合会 堀 茂氏	①冷凍食品の対応 ②小売業からみた対応 ①元味の素冷凍食品(株) 鳥羽 茂氏 ②(株)シジシージャパン 岩井 弘光氏	(一財)消費科学センター 会員の皆様との意見交換会 「消費者向け資料にて解説した後、「わかりやすい食品表示」について意見交換を実施 グループに分かれて作業
第3回	2020年2月20日(木)	2020年2月21日(金)	2019年11月25日(月)
テーマ	①「食品表示Q&Aで解らないことを公的機関にQ&Aした事例集」	「適切な栄養成分表示のための専門知識」	「消費者向け食品表示解説資料のブラッシュアップ作業」
講師	(株)おやつカンパニー	(一財)日本食品分析センタ	グループに分かれて作業

	山田 英幸氏 ②「規格書システについて Mercurius 製品のご紹介」 JFEシステムズ(株) 高島 克幸氏	一 齋藤 紀子氏	
第4回 予定			2020年2月28日(金) 新型コロナウイルスの感染拡大のため中止

●研究会全体の活動（会員のうち、希望者は全員参加可能）

開催日	2019年10月28日(月)
テーマ	<消費者庁、農林水産省との意見交換会> 原料原産地表示、ゲノム編集技術応用食品の表示、栄養成分表示 アレルギー表示、製造所固有記号
開催日	2020年2月12日(水)
テーマ	「関西食品表示活用研究会」を初開催。 於）大阪（江崎グリコ本社会議室） 「インスタア、セントラルキッチン商品の新食品表示規準対応と課題」 (株)ライフコーポレーション 石井暁子氏講演の後、会員間の情報交換を行う。
予定日	2020年3月5日(木) →新型コロナウイルスの感染拡大のため中止
テーマ	<3部会合同成果発表会> 3部会の2019年度の活動概要の発表

●その他の活動

活動状況の共有のためのメールマガジン5回発信



